

2006 年度

科目名 中国語Ⅱ	対象学科・学年 文学部教福 2 回生 教育教福 2 回生	担当者 張 治清
授業テーマ 応用中級中国語（日常会話）		
授業の概要と目標 この授業は一年間中国語を履修した学生を対象に行うものです。本授業では、日常に使えるような平易な文章を聴いたり、中国語の表現や、文法、文型などの練習をしたりするように、総合的な中国語運用能力を高めるための語学学習を目標とします。また、現代中国の社会事情や生活習慣、文化情況などについても随時紹介します。		
評価方法 出席、授業中の学習態度などの日常点と、前期・後期のテストの結果などを総合して評価します。		
テキスト 『話したくなる中国語』	著者 周飛帆・田口善久 橋本雄一・韓越	出版社 朝日出版社
参考書 『中日辞典』	著者 北京・商務印書館 小学館	出版社 小学館
授業スケジュール・内容 1、中国語学習についての感想文と中国語での自己紹介の練習 2、第 1 課 3、復習と第 2 課 4、第 2 課 5、復習と第 3 課 6、第 3 課 7、復習と第 4 課 8、第 4 課 9、復習と第 5 課 10、第 5 課 11、復習と第 6 課 12、第 6 課 13、復習と第 7 課 14、第 7 課 15、前期試験の実施（口頭試験） 16、前期の復習 17、第 8 課 18、第 8 課 19、復習と第 9 課 20、第 9 課 21、復習と第 10 課 22、第 10 課 23、復習と第 11 課 24、第 11 課 25、第 11 課 26、復習と第 12 課 27、第 12 課 28、第 12 課 29、後期の総合復習 30、後期試験の実施（筆記試験）		